

HIV 予防薬と新規 HIV 感染症治療薬 12月1日は国際 AIDS デー

https://l-hospitalier.github.io

2**019.12**

【ツルバダ;TVD(逆転写酵素阻害剤】はホフマン・ラ・ロッシュにタミフルをライセンス供与したギリアド・サイエンシズが開発した核酸類似の抗レトロウイルス #0-04。薬で FDA が 2012 年に初めて PEP (Post Exposure Prophylaxis) と PrEP (Pre Exposure Prophylaxis) 薬として承認。 暴露前/後 72 時間以内使用の成績は有効率 84%。 TVD はテノホビル(TDF)とエムトリシタビン(FTC)の合剤、日本ではタバコ産業が生産、他剤と併用する。 ツルバダは FDA が 2004 年 HIV 治療薬として承認していた。 【核酸】は塩基(Base)と 5 単糖のリボースが結合した単位(右図赤枠)の糖の3'と5'の間をリン酸でホスホジエステル結合したもの。 HIV や HBV は 1970 年に HM テミンと D ボルチモアが独立に発見した逆転写酵素を使って自分の RNA から逆方向に宿主 DNA に塩基配列を転写、自分を宿主遺伝子に組み込む感染過程を持つ。 テノホビル(TDF)は核酸類似逆転写酵素阻害剤(NRTI; Nucleotide Reverse Transcriptase Inhibitor)。 エムトリシタビン(FTC)も NRTIで、非核酸系逆転写酵素阻害剤(NNRTI)エファビレンツ(サスティバ)と3種合剤もある。 【抗体

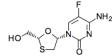
による HIV 撲滅】ウイルスは宿主の蛋白合成系を乗っ取るので、インフルのシアリダ

#219

ーゼ(ノイラミニダーゼ)のような酵素を持つウイルス以外は、抗**ウイルス薬は副作** 用が強く対応ウイルス種も限られる。 一般にウイルス感染には宿主の免疫を活性化 するワクチンが有効。 HIV は宿主免疫系を破壊するが、診断はウエスタンブロット で免疫蛋白を検出。2017 年 NIH はハーバード、Massachusetts Institute of Technology、 サノフィと共同研究チームを立ち上げ抗体による HIV 根絶研究を開始。 HIV はインフ ルエンザのような複雑な遺伝的多様性を持ち 200 以上の株が存在、通常の抗体ではわ ずかな株にしか対応できず、効果のある抗体が発見されても、ある株には効くが別の株 には効かない。 研究チームは HIV に感染してもエイズを発症せず、ウイルスが増殖し なかった人たちの抗体を調査し、これらの人は複数の異なる HIV 株を認識できる「二 **重特異性抗体」「三重特異性抗体」**という特別な抗体を持っていることを確認した。こ うして発見された抗体から特に高い効果と、幅広い HIV 株をカバーできる組み合わせ の探索を続け「VRC01」「PGDM1400」「10E8v4」の3種抗体の組み合わせが最も 効果的であることを発見。 独自の遺伝子組換え技術によって 3 抗体の機能を損なわず に結合させたまったく新しい抗体の開発に成功した。24匹のサルを VRC01 のみ投与、 PGDM1400 のみ投与、新 three-in-one 抗体投与のグループに分類した HIV 感染実験で は新 three-in-one 抗体のグループのみ感染がおきず HIV が完全に駆除された。 最終的 には99%の HIV 株をカバーできた。 サノフィ社によると新抗体は NIH のアレルギー・ 感染症研究所(NIAID)の協力で製造を開始しており、早ければ 2018 年に人を対象と した臨床試験の予定。 はじめは HIV 感染者を対象に抗体の効果を検証、さらに健康な



テノホビル (TDF)



エムトリ シタビン (**FTC**)



サノフィによる three-in-one HIV 抗体。

青、紫、緑のセ グメントがウイ ルスのそれぞれ 異なったクリチ カルな部位に結 合する

*1 ギリアド・サイエンシズ (Gilead Sciences) はカリフォルニアの世界 2 位のバイオサイエンス企業 (D ラムズフェルトが 2001 年まで会長) 。 世界最大はボストン郊外ケンブリッジ、MIT 近くのケンドール・スクエアのライフサイエンス・バイオクラスターの Biogen で神経疾患治療薬(スピンラザ 12mg/5mL 932 万円)で業績急伸。 Facebook, Amazon, Google, Twitter や世界 130 国に

23 万以上のサーバーを持つ「誰も知らない世界最大のインターネット企業 AKAMAI」もここにある。 写真はチャールズ川対岸から見た Kendall square。

人を対象に新抗体の予防効果も検証するという。